

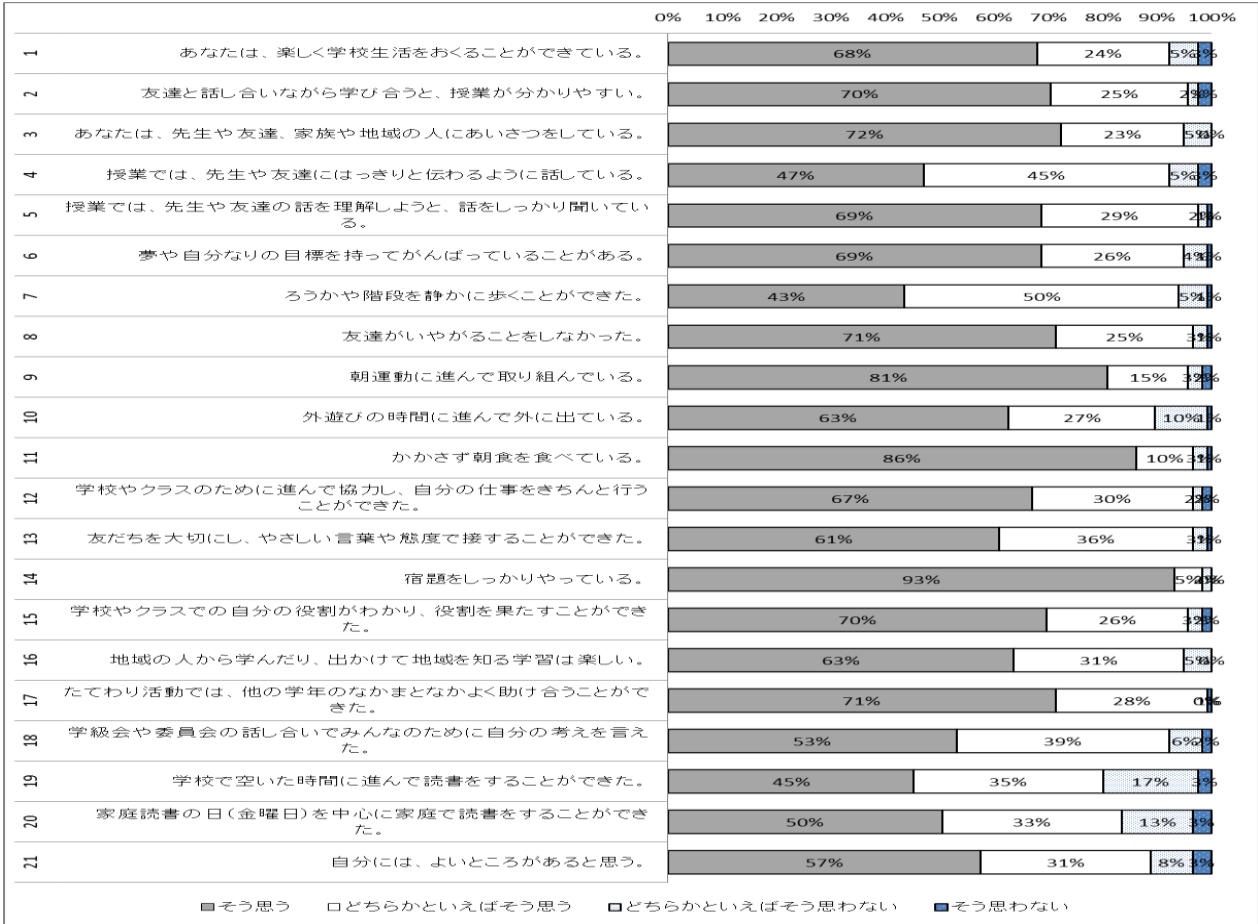
学校だより

平成29年9月
特別号
伊豆市立修善寺小学校

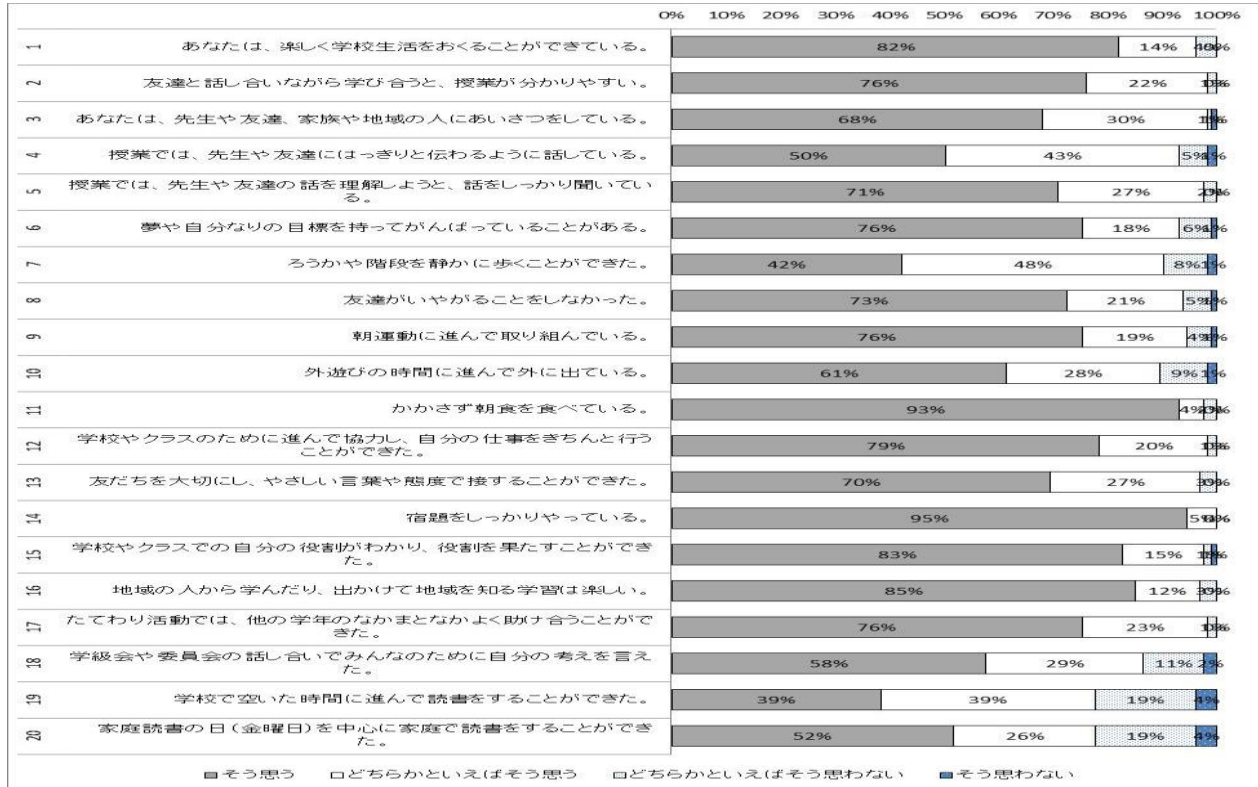
平成29年度修善寺小学校 前期学校評価アンケートの結果及び回答

1学期末に実施しました学校評価の結果について報告させていただきます。また、本校にて学校評価委員会を開催し、評価委員様よりご意見いただきました。併せてお知らせいたします。

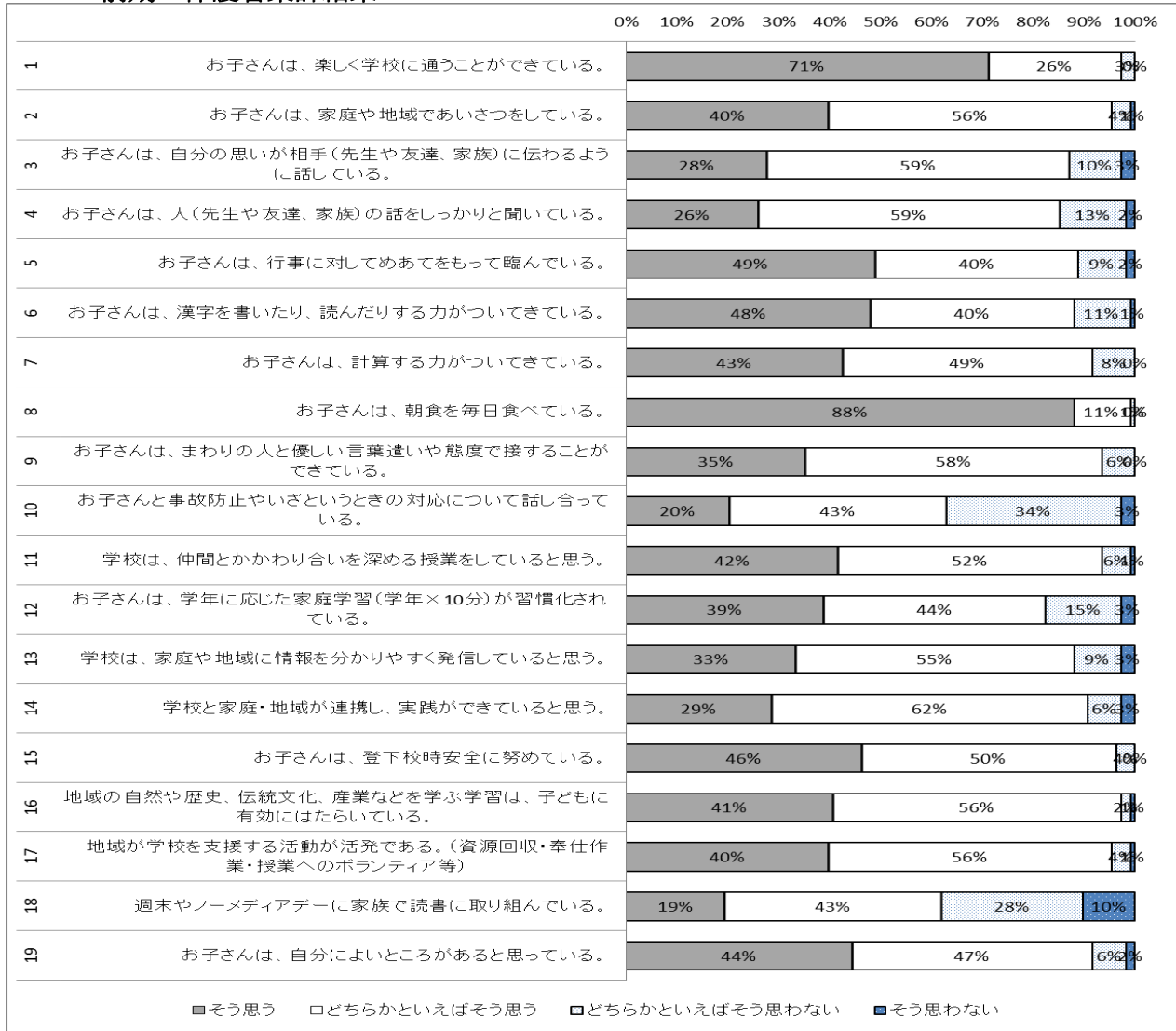
H29前期 児童集計結果



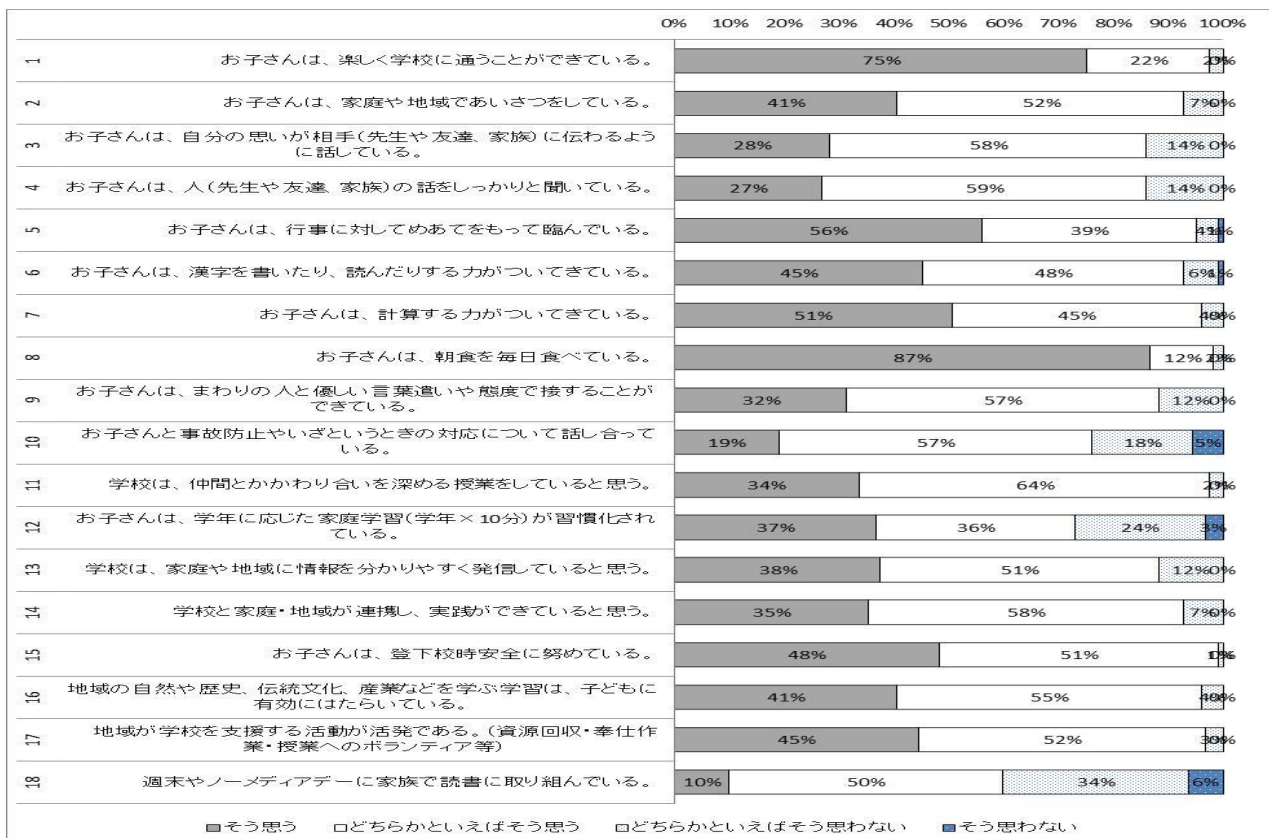
〈参考〉H28後期 児童集計結果



H29前期 保護者集計結果



〈参考〉H28後期 保護者集計結果



〈集計結果からみられる本校のよい表われ〉

○「そう思う」と答える児童の割合が、28年度後期のアンケートより多くなった項目は次の通りです。

- ・「あなたは、先生や友達、家族や地域の人にあいさつをしている」
- ・「ろうかや階段を静かに歩くことができた」
- ・「朝運動に進んで取り組んでいる」
- ・「外遊びの時間に進んで外に出ている」
- ・「学校で空いた時間に進んで読書をするのができた」

○挨拶ができていると自信をもって答えた児童が、68%から72%へ伸びています。これは、児童



会を中心としたあいさつ運動の成果で、給食の時間に挨拶の良かった人を発表したり、次の挨拶のめあてを知らせたりしているからだと思います。今年度は、PTAの挨拶運動も週1回木曜日に、児童会の子どもたちと一緒に職員玄関前で行っています。ただ、子どもたちは朝の挨拶だけが挨拶だと思っている子どもも多く、まだ本当の意味での挨拶ができる学校にはなっていないと感じます。帰りの挨拶やお客様が来たときの挨拶など臨機応変な対応ができるように指導していきたいと思います。ご家庭や地域での

挨拶はいかがでしょうか。学校と家庭と地域とで気持ちの良い挨拶ができる子を育てていきたいと思っています。

【評価委員より】

朝、登校指導を行いながら声をかけている。毎日子どもの様子を見てみると、発達段階によってだんだんと声が小さくなっていく子どもいれば、高学年から中学生になって、明るく挨拶のできるようになった子どももいる。とにかく継続していくことが一番だと思う。大人が根気強く声をかけていく必要がある。これからも続けていきたい。

○「学校は関わり合いを深める授業をしていると思う」という項目において、保護者の皆様から「そう思う」と回答された割合がH28後期よりも伸びています。これは、本校の研修テーマ「自ら学習に向かい 学び合いを通して 力がつく授業づくり」で取り組んでいる内容で、日々研修を積んでいるところです。参観授業等で保護者の皆様に見ていただき、伝わってきたと思っております。11月8日（水）には、研究発表会を開きます。伊豆市はもとより、伊豆市外からも先生方が修善寺小の様子を見に来ます。あと一ヶ月あまりですが、子どもたちに力がつく授業を目指してがんばりたいと思います。



【評価委員より】

授業を参観させていただいた。子どもたちが真剣な表情で授業に取り組んでいるのと、のびのびと活動している姿に感動した。研修の成果が出ていると感じた。また、ぜひ参観させていただきたい。

○ノーメディアデーへの取り組みや読書の習慣化は、アンケートを行う度に少しずつではありますが着実に良い評価の割合が上がってきています。子どもたちや保護者の皆様の意識が高くなっていると判断できます。これからも継続して取り組んでいきます。

〈集計結果からみられる本校の課題および今後の方策〉

課題となるあらわれ	今後の方策
<p>今回のアンケートから、児童「自分にはよいところがあると思う。」保護者「お子さんは、自分によいところがあると思って」という児童の自己肯定感を尋ねる項目を増やしました。学年別に見てみると、低学年は「そう思う」という割合が高く、学年が上がるにつれて、自己肯定感が低くなっています。</p>	<p>この自己肯定感を問う項目は、修善寺地区で統一して行いました。どの小学校でも、学年が上がるにつれて自己肯定感が低くなるという傾向にありましたが、修善寺小学校は、他の小学校に比べると良い評価の割合が高いことが分かりました。後期の結果とも比べてみたいと思います。</p> <p>諸外国に比べると、日本の若者は自己肯定感が低いという調査結果があります。それは、日本人の謙虚な国民性ともとれますが、自己肯定感が高いと社会を生き抜く「へこたれない力」にもなります。学校と家庭、地域とが協力し合い、子どもが自分に自信をもっていけるようにしていきたいと考えます。</p>

〈保護者の意見及び学校からの回答〉※複数あったご意見に回答しています。

①「遠足の目的地を変更してほしい」というご意見がありました。

現在は「虹の郷」と「達磨山・戸田海岸」を交互に目的にしています。このような目的地の決定の方法も数年続いていますので、そろそろ変更の時期と考えます。来年度（平成30年度）は「達磨山・戸田海岸」となりますが、平成31年度は、目的地を変更することを検討中です。

②「運動会の開始時刻が遅くなったのが良かった」というご意見がありました。

今年度の運動会は、前日に雨が降ってしまい準備が完全にはできませんでした。当日に、残った準備の時間を確保するために1時間遅れの開始となりましたが、かえってそれが、「お弁当を作る時間に余裕ができた」や「忙しい朝なので、とても助かった」というご意見が多く寄せられました。1時間遅れのスタートでしたが、運動会の終了時刻は、それほど影響はなく、競技もあわただしさも感じられなかったため、来年度は、最初から開始時刻を遅く設定したいと考えています。

③「奉仕作業の参加人数が少ない気がします」というご意見がありました。

過去2年間の参加率の推移は次の通りです。

平成28年度第1回参加率 68% 第2回 61%

平成29年度第1回参加率 69% 第2回 63%

参加率はそれほど変化はないのですが、PTA会員数が平成28年度から平成29年度で13減っておりますので、人数は確かに減っています。9月9日（土）に行いました奉仕作業では、草を片づけるのに、大変時間がかかりました。ご都合のつく方は、是非1回目2回目共に参加していただき、子どもたちが気持ちよく学校生活を送れるようにご協力ください。

貴重なご意見をありがとうございました。その他のご意見につきましては、すべての教育活動に反映できるものではありませんが、今後の参考にさせていただきます。下記にご紹介だけいたします。

※尚、個人的な内容の記述に関しましては割愛させていただきました。

- ・リレー会は、朝の会の時間に行っていただけると見に行けるので助かります。
 - ・リレー会を参観日と一緒にしていただけると助かります。
 - ・子供が成長していくのがとても良く感じられました。毎日楽しく過ごしていると思います。
 - ・授業参観で、教室に入らずに廊下でお喋りに夢中な保護者が気になります。子供達は、自分の親がみてくれているかなと探したりしているので、中でしっかり見てあげて欲しいです。
 - ・6年生ならではの発表を見られて、みんな立派になったなあと感心しました。
 - ・懇談会の話合った内容など、後日教えて欲しいです。（兄弟がいて出席できない時もあるため）
-
- ・運動会では、学年が変わってすぐだったのに、とても上手に出来ていてすごいと思った。先生方のご指導のおかげです。
 - ・子供の人数が減り、運動会など保護者や地域の方々をまきこみ応援してもらわないとたいへんになるなと思います。高学年のがんばり、全員参加の運動会は小さい学校の良さでもありますが…。
 - ・学年が上がるにつれて、毎日の学校生活で本人が心の中の葛藤と戦う事が多くなってきている様ですが、担任の先生のお陰で前向きに自分から向き合い、少しずつ自信をもてる様になってきた事に、担任の先生へ感謝をしています。
-
- ・学年×10分の学習ができている子とできない子との差があると思います。ポイントをためる為に頑張れる子とそうでない子、親としても何か協力できないかと思っています。
 - ・漢字をていねいに書くという目標を持って取り組んでいます。
 - ・週日課はわかりやすく、活動の様子も写真入りで楽しみにしています。
 - ・予定表から予定帳へ書く際、何が必要な物かわからない時は、本人に確認する様、伝えておりますが、気がまわらない事もある状態の為、学級便りに記載して頂けると助かります。まわりの人に助けられ、良い経験でもあり、感謝することもあります。
 - ・上の子供から私は11年修小にお世話になっています。子供達より長くなりました（笑）今年は色々な行事を私自身も楽しみながら参加したいと思います。